第2期業務実績評価結果の推移

第2期業務運営計画				評　価						
				H22	H23	H24	H25	H26	H27	総合
Ⅰ 教育機能の強化・充実に関する事項	1 教育内容等の改善・充実	(1)	学部教育の充実	A	A	A	A	A	A	A
		(2)	大学院教育の改善	A	A	A	A	A	A	A
		(3)	情報コース・情報学プログラムの普及・充実	A	A	A	A	A	－	A
		(4)	博士課程の早期設置	A	B	A	S	A	－	A
		(5)	特色・魅力ある面接授業の実施	B	A	A	A	A	－	A
		(6)	放送のデジタル化を活かした放送授業の提供及び放送教材・印刷教材の質の向上	A	A	A	A	A	－	A
		(7)	資格取得教育の推進	A	A	A	A	A	A	A
	2 教育の実施体制の改善及び学生支援の充実	(1)	教育支援体制の充実(教育面での支援)	A	A	A	A	A	－	A
		(2)	学習支援体制の整備、在籍1・2年目の学生に対する支援の充実	A	A	A	A	A	A	A
		(3)	単位互換制度の実効性の向上	B	A	B	A	A	A	A
		(4)	専修学校との連携協力の推進	A	A	A	A	A	A	A
		(5)	教育の実施体制等の改善	A	A	A	A	A	A	A
	3 学習センター機能の充実	(1)	在学生・再入学者への学習支援、履修登録促進	A	A	A	A	A	－	A
		(2)	快適な学習環境の提供、学習センター等の適切な整備	A	A	A	A	A	A	A
		(3)	地域の生涯学習拠点としての機能の充実	B	A	A	A	A	A	A
	4 ICT活用の推進	(1)	ICTを活用した教育手法の開発等及び放送授業のインターネット配信の推進	A	A	A	A	A	A	A
		(2)	学生・教職員の情報リテラシーの向上	A	A	A	A	A	－	A
		(3)	他大学のICT活用教育の推進支援	A	A	A	A	A	－	A
		(4)	総合研究大学院大学との連携	A	A	A	A	A	－	A
	5 その他	(1)	国際化の推進	A	A	A	A	A	－	A
		(2)	他大学等との連携	A	A	A	A	A	－	A
		(3)	卒業生・同窓会との連携強化	A	A	A	A	A	－	A
Ⅱ 業務運営の改善及び効率化に関する事項	1 組織・業務運営の改善及び効率化	(1)	組織・業務のマネジメント改革	A	A	A	A	A	－	A
		(2)	業務運営方法と教職員配置の見直し	A	A	A	A	A	A	A
		(3)	事務職員の計画的採用	A	A	A	A	A	A	A
		(4)	教育職員の計画的採用	A	A	A	A	A	－	A
	2 自己点検・評価等の実施と活用	(1)	自己点検・評価の実施・活用	A	A	A	A	A	－	A
		(2)	教員評価制度及び職員人事評価制度の導入	B	B	A	A	A	A	A
	3 放送の高度化と放送授業番組の制作手法の改革	(1)	技術革新に対応した放送システムの整備・高度化	A	A	A	A	A	A	A
		(2)	放送授業番組の制作手法の改革	A	A	A	A	A	－	A
		(3)	BSデジタル放送の普及促進	A	A	A	A	A	A	A
	4 大学広報の充実と地域貢献活動の推進	(1)	積極的な情報発信	A	A	A	A	A	A	A
		(2)	地域貢献活動の推進	A	A	A	A	A	－	A
	5 コンプライアンスの徹底と危機管理体制の確立及び非常時における迅速かつ適切な対応	(1)	業務運営におけるコンプライアンスの徹底	B	A	A	A	A	－	A
		(2)	危機管理体制の確立	B	A	A	A	A	－	A
		(3)	非常時における迅速かつ適切な対応等	－	A	A	A	A	－	A
Ⅲ 学生確保と安定した経営基盤の確立に関する事項	1 戦略的な募集活動等による学生確保及び自己収入の確保	(1)	マス広報による入学者の確保	A	A	A	B	A	A	A
		(2)	ライン広報による入学者の確保	B	A	A	B	A	A	B
		(3)	科目登録率の向上等	A	A	A	A	A	－	A
		(4)	面接授業等による自己収入確保	B	A	A	A	A	－	A
		(5)	新たな自己収入の確保	A	A	A	A	A	A	A
		(6)	各種外部資金の獲得	A	A	A	A	A	A	A
	2 経費の効率的な運用			A	A	A	A	A	A	A

放送大学学園における業務実績評価の基準について

（平成２２年６月２９日
放送大学学園評価委員会）

年度計画の評価については、業務運営計画の年度計画に基づき、以下の基準により４段階に分けて行うこととする。

Ｓ　年度計画を上回って実施している。
Ａ　年度計画を順調に実施している。
Ｂ　年度計画を十分に実施できていない。
Ｃ　年度計画を実施していない。

総合評価については、業務運営計画に基づき、以下の基準により４段階に分けて行うこととする。

Ｓ　計画を上回って実施している。
Ａ　計画を十分に実施している。
Ｂ　計画を十分に実施できていない。
Ｃ　計画を実施していない。